JR東労組千葉地本

２０２５年７月２６日 №１
ＪＲ東労組千葉地方本部
発行者：中曽根賢次
編集者：情宣担当
ホームページ http://www.jreu-chiba.jp/

千葉地本第40回定期大会

大会スローガン（案）

1.「2025JR総連春闘」のたたかいを通じた総対話の実践で培った組織力を基礎に、現場軽視の経営姿勢と不当・不法行為、あらゆるハラスメントを許さず、健全なJR東日本グループをつくり出すために、全組合員で更なる組織・強化拡大を実現しよう！

1. 安全第一！現場第一！で「新人事・賃金制度」「組織再編」に立ち向かい、働く者の分断を許さず、「安全・健康・ゆとり」が担保される人間味ある職場をつくり出すため、全組合員でたたかおう！

1. 戦後80年、改めて過去から学び、あらゆるテロにも戦争にも反対を堅持！安易なローカル線見直し反対！「抵抗とヒューマニズム」の精神を基底に、平和で安心して暮らせる社会を実現するため、連帯する仲間と共にたたかおう！

7月25日、千葉地本は千葉市民会館小ホールにおいて、第40回定期大会を開催しました。中曽根委員長からは、「『被害者が加害者にされたJR東日本武蔵小金井駅暴行事件』について各機関での活動に感謝する。事実を捻じ曲げる会社姿勢を許さない。このことを放置すると会社はおかしくなる」、「提案された新人事賃金制度、組織再編は大変大きな内容であり、私たちは今大きなうねりの中にいる」、また「大会も40回になった。今後も組織強化・拡大で東労組運動を次世代につなげていこう！」と挨拶されました。

そして今大会には、JR東日本武蔵小金井駅暴行事件の被害者であるAさんもご来賓として参加され、事件の経緯とこの間の裁判闘争の報告をして頂き、参加者からは「改めて聞いてさらに怒りが湧いてくる」と声がありました。

質疑では、11名の代議員と特別傍聴1名の計12名から、現在の会社の経営姿勢に対する怒りの声やJR東日本武蔵小金井駅暴行事件について職場で実践した総対話の報告、またJR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方、そして人事・賃金制度の改正ついて職場の悲痛な声の発言がありました。また、バスの仲間からは、千葉バス分会全3職場で過半数代表選挙に勝利したことや組織拡大についての報告がされ、レール職場と共に千葉地本の運動を切り拓いていくことや、1年間の成果や今後の運動方針等を参加者全員で確認し、満場一致で承認されました。そして、新たなスローガンと活動方針のもと、さらなる組織強化・拡大、安全の再確立と平和で安心して暮らせる社会の実現に向けてたたかうことを確認し、大会は成功裏に終了しました。また、今大会において、規約・諸規則の一部改正が提起され、全代議員による直接無記名一票投票が実施され、賛成21・反対0・棄権0・白票0で、満場一致で改正の承認がされました。

退任された皆さん

鵜ノ澤 信一さん

平 貴士さん

ありがとうございました

議長団

千葉運輸区分会
高梨 祐介 代議員

銚子運輸区分会
横田 郷平代議員

情報コンクール表彰

最優秀賞	成田支部
優秀賞	千葉運輸区分会
努力賞	習志野運輸区分会
地本推薦特別賞	船橋統括センター分会

《2025年度執行体制》

執行委員長	中曽根賢次
執行副委員長	伊藤洋一
執行副委員長	生田哲也
執行副委員長	佐々木誠
執行副委員長	丸山貴司
執行副委員長・総務部長	柳本洋平
書記長	長谷理生
企画・組織部長	竹内靖
組織担当部長	関文弥
組織担当部長	木村勝司
組織担当部長	白井裕之
組織担当部長	加瀬貞人
組織担当部長	北岡隆紫
組織担当部長	青瀧真人
組織担当部長	柿栖和也
組織担当部長	庄司健人
業務部長	鈴木大貴
業務担当部長	滝沢和宏
業務担当部長	丸山祥太
業務担当部長	今野浩考
業務担当部長	小野寺正晴
業務担当部長	南晃
業務担当部長	永久雅之
業務担当部長	寺西将人
業務担当部長	古川浩之
総務部員	黒木まゆみ
特別執行委員	鵜ノ澤信一
特別執行委員	小川真弘
特別執行委員	宮田光良
特別執行委員	花澤敏夫
会計監査員	佐藤英彰
会計監査員	豊田太郎
会計監査員	門山俊一郎

組合員・家族の幸せのために、組合員の皆さんと思いを一つにできる執行部を目指し奮闘します！よろしくお願いします！